

『情報デザイン科』 Q & A

令和 5 年 11 月
富山県立富山北部高等学校

Q 1. 情報デザイン科は、具体的にはどのような学科ですか？

A 1. 情報デザイン科は商業に関する専門学科に分類されます。地域社会・企業との連携によるデザイン制作、商業の知識・技術を活かした企業経営（デザイン制作の模擬株式会社運営）や地域課題解決の提案活動など創造力、企画力、提案力を高める学習に取り組み、ビジネスとデザインの技能を持った職業人の育成を目指しています。1 年次では全員が共通して商業やデザインの基礎的・基本的な学習を行い、2・3 年次では進路希望や適性を考慮し、ビジネス系、デザイン系に分かれて学習を行っています。特に体験的学習・実習を重視し、これらの学習をとおして勤労観・職業観を養い、社会に有為な人材を育成しています。

Q 2. 2 年生から選択制になっていますが、どのように違いますか？

A 2. **ビジネス系**では、コンピュータ・ビジネスソフトウェアなどを利用して、情報処理や簿記会計などのビジネスに必要な知識や技術を身につけていきます。また、商業の各種検定に取り組みます。
デザイン系では、ビジュアルコミュニケーションデザインの基礎を学び、ポスターやパッケージのデザインなどを行います。手描きの実習を大切にしながらコンピュータ・グラフィックスやデザインに関連した検定にも取り組みます。1 年生の秋にコース選択をしていきますが、希望する進路とも関連するので、進路相談と併せながら慎重に決めていきます。

Q 3. 絵は嫌いではありませんが、得意ではありません。大丈夫でしょうか・・・？

A 3. デザイン系を中心に学習する人は、美術が得意な方が望ましいです。ビジネス系を中心に学習する人は、絵画やデザインがそれほど得意でなくても大丈夫です。

Q 4. 卒業後の進路はどのようになっていますか？

A 4. 卒業後の進路は、例年就職が 1 割程度で、残りが進学します。
就職については、年々希望職種が多様化していますが、就職率は 100%です。
進学については、例年、進学者の 1 / 3 前後が 4 年制大学で、そのうち富山大学の芸術文化学部や経済学部等の国公立へは 6 名前後が合格しています。私立大学や短期大学、専門学校へは、ビジネス（経済・経営）・情報系やデザイン系へそれぞれ進学しています。

Q 5. 授業の中で模擬株式会社を設立し、会社経営をしていると聞いていますが、どのようなことをしているのですか？

A 5. 2 年生の「経営実践」にて、模擬株式会社を設立し、実際の会社と同じような運営をしています。この活動では、商品を仕入れて売るのではなく、デザインの依頼を受けて制作・提案する活動をしています。希望通りの商品になるよう、依頼主と生徒が徹底的に話し合います。この取り組みでビジネスとデザインの実践力が高められます。

【これまでのデザインの一例】

- ・富山ライトレールのネクタイ、キャラクターデザイン、「ポートラム」ラッピングデザイン
- ・「富山くすりフェア」タペストリー
- ・北日本放送「ミラコン」トロフィーデザイン
- ・北日本新聞「みらーれ」タイトルロゴ
- ・富山県警「もうかるちゃ詐欺」防止ポスター
- ・富山県中央植物園パンフレット、「クリスマスフェア」リーフレット
- ・ケーブル富山「ハイスクールちゃんねる」タイトル・ロゴ等